

# 日本共産党 2021年 12月議会 松戸市議団ニュース

日本共産党松戸市議会議員団

〈連絡先〉松戸市役所控室  
電話 : (366)7403  
FAX : (366)5915

## 12月議会が閉会しました。

質問時間制限が続く中、市議団はコロナ対策、東松戸病院廃止問題、教育・保育施策、高齢者や生活困窮者問題、新総合計画等について論戦を展開しました。2022年度は、新型コロナ感染症の影響の中で、先延ばしされてきた「新総合計画」や「都市計画マスタープラン」、新拠点ゾーン開発、「市役所機能再編整備基本構想」など市の将来像を決める様々な計画の策定が目白押しです。各常任委員会では、膨大なパブリックコメント実施の説明がありました。来年に向けて正念場の状況が続きます。

来年は、6月市長選、7月参院選、11月市議選と重要な選挙が続きます。党市議団は、3つの選挙での勝利目指して奮闘します。お忙しい中、傍聴にお越しいただきありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願いたします。

2021年12月21日  
日本共産党松戸市議団

### 一般会計補正予算(第9回) 疑問の多い予算、可決される

市庁舎は耐震不足、老朽化等で早急な対応が必要です。しかし3月議会では「市は新拠点ゾーンへの移転建て替えありきで説明責任を果たしていない」との理由で議会は市役所関連予算を削除しました。

6月に市庁舎問題を話し合う「公共施設再編検討特別委員会」を議会が設置し本格的な議論が始まりました。

12月議会で、急ぎよ提出された本補正予算は3月の予算額を上回る約5300万円で、主な内容は市役所の面積の再検討と交通量調査です。

昨年は市役所の必要面積を出す事業を約1600万円で委託し、約43000㎡という面積が出ていますが、これをさらに削っていく再検討です。市民の協働スペースがまっさきに削減対象とされ、さらに市民参加の新庁舎の検討会も削減されます。

すでに一度出した必要面積の再検討に3倍近い予算がつくのは道理がありません。この事業に含まれるその他の事業も庁内ワーキンググループなどそれ程予算

がかかると思えずこの予算には合理性がありません。また交通量調査は現庁舎周辺が対象であり、そもそも移転しなければ必要はない調査で、市が認めた「移転ありきではない」との答弁と矛盾します。したがってこの議案には反対しましたが自公の賛成で可決されました。

### コロナ対策、ワクチン接種とPCR検査で一歩前進

第6波に備え、コロナ感染拡大予防策として①ワクチン接種を混乱なく進める②無症状の人へのPCR検査をいつでも誰でも無料でできるようにする③感染者の自宅療養をなくすよう取り組みを市に求めました。

市は、「①2回目までのワクチン接種は市民の8割が終了し、3回目の接種は8ヶ月経過した医療従事者を対象に12月から開始している。65歳以上は1月下旬から『日時と会場指定』の接種券を発送し、18歳以上も順次発送する。②PCR検査補助は継続し、市立総合医療センターでは窓口無料でのPCR検査の実施を検討している。同時に11月から新たに薬局等での抗原検査キットを自己負担500円で買える補助を開始し、陽性反応が出たらPCR検査を行なう。③感染者の療養のための病床や宿泊施設の確保は千葉県が基本的に行なう。自宅療養者への往診や発熱外来を実施する医療機関を増やすための、県の協力金に市が上乘せする。」と答弁しました。

パンデミック時の病床や不足する回復期の病床確保のため、市立東松戸病院の廃止は撤回すること、感染者の療養状況について県との情報共有が困難であり、市が主導的に対策を取るためにも松戸市のみを管轄する保健所設置を県と協議するよう強く要望しました。



## パブリックコメント (意見募集) で積極的に声を上げましょう!

政策(案)の名称	募集期間	政策の概要
松戸市総合計画(案)	2021/12/1 ~12/28	今後8年間の財政や大型開発、福祉・教育・医療・介護など市政運営の基本方針を定めた全体計画(市の最重要計画)
松戸市都市計画マスタープラン(案)	2021/12/16 ~2022/1/16	今後20年間の市全体のまちづくりの方向性を決める計画
松戸しみどりの基本計画(案)		公園や街路樹の整備、みどりの保全などを定めた計画
第二期松戸市住生活基本計画(案)		高齢者の住宅入居支援や市営住宅など住まい全般の計画
松戸市環境基本計画(案)	2022/1/1 ~1/31	地球温暖化防止や自然環境の保全、ごみ減量など環境に関する基本計画
松戸市地球温暖化対策実行計画(案)		Co2削減目標の設定と、行政・家庭・事業者の役割を定めた計画
第二期松戸市子どもの未来応援プラン(案)	2022/1/4 ~2/3	子どもの貧困対策として実態を把握・分析し、生活・学び・仕事・住まいを社会全体で支える仕組みづくりを進める計画
松戸市病院事業再編計画(案)		東松戸病院・梨香苑の廃止方針を定めた計画

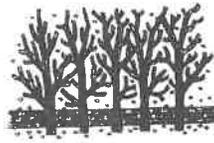
(案)は各支所・図書館(分館含む)などでも閲覧可、また意見書は支所に提出もできます。FAXやメールも可能です。FAX: 366-2707

# 国民健康保険の均等割 就学前児童の半額が実現

国の制度改正を受けて、全国一斉に2022年4月から就学前児の国保料均等割額（松戸市は1人25500円）の半額軽減が実現します。日本共産党は国保料の引き下げを繰り返し求め、全国知事会でも均等割り見直しを求めているものです。

国保料の均等割りは「家族が一人増えることに負担が増える」という他の社会保険には無い、制度です。そのため、自治体独自で高校生世代までの均等割全額を減免している先進事例もあることから「少子化対策として松戸市でも子どもの均等割全額軽減を」と求めました。

# 「住民目線が欠落」 都市計画マスタープラン



松戸のまちづくりの方針を示す「都市計画マスタープラン」が改正され、現在パブコメ実施中です。改正案は住民目線の後退、過度の民間活用、歩道の整備より北千葉道路など大型開発重視という点など問題です。当初高齢者・障がい者など要保護者への住宅確保の言及がなく、わが党の指摘でようやく追加されたほどです。また民間活用と何度も繰り返され、まちづくりも儲けの対象とされています。

また開発の危機にある矢切の耕地は、松戸の代表的な景観でありながら保全の方針は示されず開発の可能性が残されました。今後、市は農地を含む市街化調整区域について改めて検討する方針でありさらに市街化が進む恐れがあります。いま地球温暖化による災害の激甚化で農地、緑地などの価値が見直されています。開発から自然保護、歩行者中心のまちへ、本市もまちづくりの在り方を根本から変えるべきです。

# 東松戸病院・梨香苑の存続を！ 「公立2病院守れ」署名を大きく

9月に突然発表された東松戸病院・梨香苑の廃止方針に対し、存続を求める署名活動が行われています。5回の住民説明会には数百人が集まり廃止反対を訴えるとともに、説明会に1度も参加しない市長を非難する声が相次ぎました。

市長の公務日誌では、公務があったのは5回のうち最初の1回のみです。説明会では担当部長から「公務の調整が困難で出席できない」と住民に説明がありました。市長が「本場に公務はあったのか」との議会質問に「あった」と答えることはできません。市立病院の廃止という重大問題の説明会に「市長が嘘をついて欠席」というのは前代未聞であり許されません。

説明会では、次々と寄せられる住民からの質問や意見に対し、意図的な回答漏れや印象操作の回答が繰り返されるなど客観性と誠実さに欠ける内容でした。「市民の理解を得るための説明会」という認識だったのか？ また「理解は得られたと思うか」との質問には「ご意見をよく聞き、丁寧に回答した」とはぐらかし答弁に留まるなど「理解は得られていない状態」であることが明らかにになりました。

市や県の計画では、急性期医療と在宅・介護施設を地域医療でつなぐ「地域包括ケアシステムを推進する」こと、また「東葛北部地域で回復期・慢性期ベッドが3000床も不足している」ことが書かれています。

東松戸病院は全てが回復期・慢性期ベッドであり、廃止されれば不足はさらに深刻化します。また市内に90床ある「地域包括ケア病床」のうち、60床は東松戸病院がもっています。廃止されればベッド数は30床、全国平均の1割以下になってしまいます。

松戸の公的医療・高齢者医療がピンチです。全市民的な署名活動、年明けのパブリックコメントで「東松戸病院・梨香苑の存続を」の声を大きく拡げていきましょう。

# 市民の願い意見書5本を 他会派とともに共同提案

日本共産党は、「消費税の減税で国民の暮らしと営業を守るよう求める」「ジェンダー平等の視点から必要な法整備を行うよう求める」「石炭火力発電に依存せず脱炭素社会へ進むよう求める」「海底火山噴火により噴出した軽石漂着被害等への対処を求める」「松戸市に新設される千葉県児童相談所の内容充実を求める」意見書5本を立憲民主党などと共に共同提案しました。

最大14名の賛成がありました。自民公明などによる反対多数で否決されました。

# 北朝鮮拉致問題の決議 教育への介入の懸念を指摘

他会派提案の「北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進する決議」については、討論し反対しました。

日本共産党は早くから一貫して拉致問題解決のため力を尽くしてきました。また人権教育は重要であり、若い世代への理解促進も、一刻も早い解決も求めてきました。しかし、この決議は文科省の通知に基づき、人権意識の醸成ではなく拉致問題を教えることが主眼となり、さらに使用する教材や利用の仕方までも指定するものとなっており、学校教育の内容への介入につながりかねません。

国や県・市など行政としてやるべきこと・できることは多々あります。何もかも教育の場に持ち込んで、指導内容や指導における教師の自主性の侵害につながることはやるべきではありません。



主な審査結果一覧表	会派	日本共産党			立憲民主党			政実			市・立			公明党			松政クラブ			まつど未来			無			市民クラブ																									
		宇津野	山口	平田	ミール	二階堂	関根	戸張	成島	原	増田	山中	中西	岡本	飯箸	伊東	岩瀬	織原	城所	鈴木	篠田	高橋	松尾	諸角	石井	大谷	大塚	木村	杉山	田居	小沢	鷹野	鈴木	大橋	中村	箕輪	山口	中川	末松	深山	渋谷	市川	岩堀								
○賛成 ×反対 欠：欠席 12月議会に審議された22の議案、7の意見書等 に対して日本共産党は賛成26、反対3	議員名	宇津野	山口	平田	ミール	二階堂	関根	戸張	成島	原	増田	山中	中西	岡本	飯箸	伊東	岩瀬	織原	城所	鈴木	篠田	高橋	松尾	諸角	石井	大谷	大塚	木村	杉山	田居	小沢	鷹野	鈴木	大橋	中村	箕輪	山口	中川	末松	深山	渋谷	市川	岩堀								
30号 松戸競輪特別会計補正予算(第1回)	議案	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
49号 一般会計補正予算(第9回)	議案	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
18号 消費税の減税で暮らしと営業を守るよう求める	意見書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
19号 ジェンダー平等の視点の法整備を求める	意見書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
20号 石炭火力発電に依存せず脱炭素社会へ進むよう求める	意見書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
21号 軽石漂着被害等への対処を求める	意見書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22号 松戸に新設予定の児童相談所の充実を求める	意見書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23号 北朝鮮による拉致被害の理解を深める取り組みを推進する	決議	採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

政実：政策実現フォーラム 市・立：市民力・立憲民主党 まつど未来：まつど未来クラブ 無：無所属 欠：欠席 ※議長のため採決に加わらない。敬称略